		等専門学	·校	開講年度	令和05年度 (2	2023年度)		業科目	集合と論	进	
科目基		1				T		T			
科目番号 0034		1			科目区分		専門 / 必修				
受業形態		講義	E =	TVI		単位の種別と単	位数				
開設学科 情報電子			電子上字	枓	対象学年		2				
開設期後期教科書/教材ノート講義				週時間数				2			
担当教員		義永		必安に心して	ノンフトを配当する	0					
到達目		132/31	113/22								
		理演算が	できるよ	うになること	, (2) 命題の真偽	の判定法を理解す	ること	(3)全科	ない おりまた はっこう かんしゅう かんしゅう しゅうしん しゅうしん かんりょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう しゅうしゅう しゅう		<u></u> を用いて、命
題を述語	論理の論理	式として	表現でき	ること, が到	達目標である。			, (3) ±1	7050		C/13V · C( P)
ルーブ	リック										
				想的な到達し	標準的な到達レ	ベルの目	]安	未到達レ	到達レベルの目安		
集合の基礎的理解				€合の概念をよ 遺算や図表示に る。				集合の概念を理解しておらず、》 算や図表示ができない。			
論理の基礎的理解				論理の概念をよ 関算や真偽の判 解ける。		論理の概念を理解しており、演算 や真偽の判定ができる。 算		論理の概 算や真偽	理の概念を理解しておらず、濱 5や真偽の判定ができない。		
学科の	到達目標	項目との	D関係								
到達目標											
教育方	 法等										
概要		情報	工学全般	の基礎となる	離散数学の入門教育 の真偽、論理式の変	である。前半は集	合を対	象に集合の概	念、定義		 ハて学習する
授業の進め方・方法 講義が主の自己チュ			シェ体で	体であるが、例題を通じて正しく理解できるように進める。また単元ごとの演習問題( エックが行なえるようにする。					にで件くこ	こし、理 <u>牌</u> 及 	
<b>→</b> == -				= (中間試験+期末試験) ÷ 2							
注意点		【関:	連科目】	本科:情報	数学( 3 年)、ディジ	タル回路(3年)、	確率(3	年)			
受業の	属性・履	修上の図	 Z分					- /			
	ティブラー			ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u></u>		□ 実務	 経験のある勃	 数員による授
						•			1		
授業計	画										
		週	授業	内容			週ごと	の到達目標			
		1週		オリエンテーション			オリエンテーションの後、集合の概念、定義、種類、 部分集合について理解する。				
		-/-		集合とは何か			部分集合について埋解する。 包含関係、交差関係、分離関係とべき集合について理				
		2週	集合	集合間の関係			包含関係、父差関係、分離関係とへき集合について地  解する。				
	3rdQ	3週	集合	集合演算とベン図			集合演算の定義と、ベン図による図表示について理解				
							する。 集合演算の基本法則を学び、演算式の簡単化を習得る				
		4週	集合	集合演算法則と式の簡単化			朱古泱昇の基本法則を子ひ、凍算式の間里化を習得す   る。				
後期		5週	集合	集合の要素の個数			包含と排除の原理をもとに、要素の個数の計算法を習得する。				
		6週	集合	集合演算とベイチ図			ベイチ図について学び、複雑な演算式の簡単化を習得する。				
		7週	集合	集合に関するまとめと演習				総合的な演習を通してこれまでに学んだ内容の理解を			
						深める。					
		8週		試験			これまでに学んだ内容に関する理解度を確認する。 試験問題解説の後,命題の定義とその真理値、単一命				
		9週	答案返却と命題論理(1)				題と合成命題および論理記号について理解する。				
		10週	命題	論理(2)		論理演算の定義、基本公式、真理値表について理解する。					
		11週		論理(3)				恒等式と矛盾式、論理式の変形について理解す			
	4+b0	12週	命題	論理(4)		命題論理の論理回路への応用とブール代数について理					
	4thQ	12/13	באווים	,			解する。				
		13週	述語	論理		述語とその論理的表現法、全称記号、存在記号につい  て理解する。					
		14週	論⊞	<b>論理に関するまとめと演</b>		総合		な演習を通り	してこれま	でに学んだ	内容の理解を
						深める。					
				試験		論理に関する理解度を確認する。 試験の解説を行う。					
T	<u> </u>	16週		返却など	 50#6		武勝の	別件就を行つ。			
	<u> </u>			引内容と到達 「第23年第		<del>1</del> 00				四八去! - * * *	拉朱色
分類		分!	EŻ	学習内容	学習内容の到達目					到達レベル	
					集合に関する基本的な概念を理解し、集合演算を実行できる。			`きる。 	4	後1,後2,稻 3,後4	
専門的能	分野別 門工学	の専情	報系分野	情報数学· 情報理論	集合の間の関係(関	集合の間の関係(関数)に関する基本的な概念を説明できる。			る。	4	
	「7上子	.  ",		1頁牧理論	ブール代数に関する基本的な概念を説明できる。				2	後12	
				1	2 771 02/11-12/07	の生みずいの間に	D/U-/J C (	_ 00			12

評価割合									
	試験	演習課題	合計						
総合評価割合	100	0	100						
基礎的能力	100	0	100						
専門的能力	0	0	0						
分野横断的能力	0	0	0						